



教員働き方・高齢者脱炭素化

秋田しづか(諸派) 学級担任が休んでも授業が進められるようにチーム担任制を導入してはどうか。指導室長 市内の小学校や他の自治体でも行っている学校があり、その実施状況を踏まえ、検討していきます。



学校の諸課題に抜本的な予防策を

矢口まゆ(諸派) 学校風土の向上には、不登校、いじめ、子どものメンタルヘルスの悪化に対する予防効果、児童生徒の学力の向上、教師のメンタルヘルスの安定などの効果がある。学校評価アンケートの内容は、学校風土把握の視点で作成し学校風土把握に努めては。



学校給食の無償化/人権教育!

松岡みゆき(無所属) 多摩26市中、15市が学校給食を無償化しているが市も子育て支援で無償化すべき。学校教育部長 今後も国や都に制度設計や財源措置について要望し、引き続き他自治体の動向を確認していきます。



不登校の学習・居場所の保障を

細野龍子(日本共産党) 校内教育支援センターの効果について問う。学校教育部長 確実に出席になり、成績もつけられ、不登校にはカウントされませんので、教育支援センターに行く前に校内のところで手当てしている効果が考えられます。



移動販売/窓DX

村松しづか(公明党) 市は本年8月に民間事業者と移動販売の協定を締結した。どう展開するのか。榎本副市長 高齢者が日常の買物に不便を感じている地域にて移動販売を実施することにより、生活の質の向上を図ることを目的としています。



持続可能な町田市を/地域計画

加藤真彦(自由民主党) 市内事業者の人材確保と定住に對しどのような支援を考えているか。経済観光部長 市内事業者への支援拡充を位置付けた奨学金返還支援は、従業員に直接支援するものや代理返還した企業を支援するものなどがあります。



買物支援/医ヶア

藤田学(自由民主党) 民間事業者との連携による移動販売は、買物に困っている方々が、本場に待ち望んだ取組。今後の展開は。榎本副市長 移動販売の実施が住民主体の様々な活動が展開される契機となること、高齢者支援の枠にとどまらない地域の活性化につながることも期待をして、12月の開始を目指し、事業者や町内会・自治会等の皆様とともに協働して取り組んでいきます。



災害時小田地区対策

小野寺まなぶ(公明党) トイレトレーラー導入に関する検討状況は。防災安全部長 市としては、他自治体の状況等を注視しつつ、引き続き、市民の皆様が安心できる災害時のトイレ対策に取り組んでいきます。



笑顔あふれる町田を目指して

熊沢あゆり(諸派) 中学校給食がセンター方式で開始するのに伴い、金井学童、本町田ひなた学童での給食提供はどうか。子ども生活部長 新たな学校での給食提供について、長期休暇中にセンターから配送、提供する等を配慮した施設整備の検討で、活用可能性について、比較検討予定です。



町田市デジタル化総合戦略!

三遊亭らん丈(自由民主党) 町田市デジタル化総合戦略2023の改定のポイントは何か。榎本副市長 トrend技術の積極的な導入、便利で手間のかからない市役所の実現、行政データの見える化と利活用の推進です。



不登校施策・ごみ減量・学童

渡辺さとし(まちだ市民クラブ) 国の法令改正で、都立高校進学の際の成績評価は学校現場においてどう変わるか。学校教育部長 市としては、教員の研修や連絡会にて趣旨などの説明を行い、国や都の考え方や他自治体の状況も踏まえ対応を検討していきます。



保育子ども視点・環境配慮行動

佐藤伸一郎(自由民主党) 近い将来には待機児童が解消するという前提で、民間保育施設のあり方を問う。子ども生活部長 現在、保育施設の機能向上及び老朽化対応支援計画の策定に向けた準備を進めています。

